



中学部職場体験

10月22日・23日、中学部では職場体験を行いました。学年ごとにテーマを決めて体験先を決めています。1年生は「介護・福祉・ボランティア的体験活動」、2年生は「興味のある職種ややってみたい仕事」、3年生は「卒業後を見ずえて自分に合った職種」。慣れない環境に緊張する生徒もおりましたが、それぞれ自分の目標達成に向けてがんばりました。移動も公共交通機関を利用しました。終了後は、体験内容や感じたことなどたくさん話したい気持ちが強いようで、普段よりも多弁でした。

現在は「体験発表会」に向けて、この職場体験を振り返り、成果と課題をまとめて発表する準備をがんばっています。12月14日（金）に行われますので、ぜひ生徒の発表を聞きに来てください。



<ナイス(山手台)>



<秋田基準寝具>



<あっぱれ寿司(東通)>



<南部屋敷(広面)>



<スポーツDEPO>



<赤十字乳児院>



<ショートステイさるびあ>

～豆知識～

今年も残すところ1ヶ月となりました。特に高等部のみなさんにおいては、就職活動や現場実習を通して、卒業後のことを具体的に考えている時期かと思います。中には、「卒業後は会社で働きたいけれど、体調管理ができるか心配」「すでに就職先は決まったけれど、うまくやれていけるか不安」、そういった思いを抱いている生徒さんもいるかと思います。今回は支援事業の一例として、「ジョブコーチによる支援事業」について、簡単に紹介したいと思います。

例えば・・・



会社のルールやマナーをきちんと理解できるか不安。

職場の人とコミュニケーションがうまくとれるか不安。



こんな時、「ジョブコーチ」による支援が受けられます。

ジョブコーチとは

- ・ 障害者が職場に適應できるよう、ジョブコーチが職場に出向いて直接支援を行います。
- ・ 障害者が新たに就職する際の支援だけでなく、雇用後の職場適應支援も行います。
- ・ 事業主や職場の従業員に対しても、障害者の職場適應に必要な助言を行い、必要に応じて職務の再設計や職場環境の改善を提案します。
- ・ 支援機関は、標準的には2～4ヶ月ですが、1～8ヶ月の範囲で個別に必要な期間を設定します。

☆詳細については、「独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構」のホームページをご参照ください。何か質問等ございましたら、進路指導部までお問い合わせください。

発行内容、お問い合わせについて

進路指導部報「しんろだより～道～」は、保護者の皆様へ進路に関するたくさんの情報をお伝えしていきます。学校ホームページにも掲載しておりますので、どうぞご覧になってください。

(ホームページURL：<http://www.kagayaki.akita-pref.ed.jp/chokaku-s/>)

他にも進路に関して知りたい情報や疑問等がございましたら、お気軽に校長、教頭、担任、進路指導部員にお話してください。

